

平成27年度 市民病院事務局長「政策宣言」達成状況報告

市民病院事務局長 笹本 清

○ 平成27年度重要事業

事業名	診療棟耐震化整備事業の推進
目標	市内の災害医療の中心的施設として、市民の安全・安心を確保するとともに、救急医療体制の強化や外来診療部門等の患者サービスを充実させるため、診療棟の増改築工事を推進します。本年度は新診療棟での診療開始に向けて、計画的かつ円滑に業務の移行を進めます。
年度末達成状況	昨年12月から、新診療棟での診療を開始し、本年度末にはエントランスホールの天井改修が完了する予定です。
自己評価	工事は、おおむね計画どおり進捗しています。引き続き来年1月の全体オープンに向け、厚生棟や駐車場等の工事を進めます。

事業名	地域包括ケア病棟の効果的運用
目標	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が必要となっています。当院においても、そのような方向を見据え、地域包括ケア病棟において、急性期を過ぎた入院患者や在宅患者の緊急時の受け入れ、在宅への復帰支援等、当該病棟の有効な運用を進めます。
年度末達成状況	地域包括ケア病棟を4階病棟に52床で開設し、前年度と比べ利用者数が増加しています。
自己評価	病棟運営は順調であり、今後とも、当該病棟の有効性を活かし、患者の状態にあった医療の提供に努めます。

事業名	地域連携と広報活動の強化
目標	開業医の皆さんとの連携（病診連携）や病院間での連携（病病連携）をより一層進め、紹介患者の増加に努めます。 病院が発行している病院広報誌、ホームページ、ケーブルテレビのほか広報いみず等を活用し、積極的に広報活動に取り組みます。また、出前講座、市民公開講座等の院外活動を通じて、市民の健康推進や疾病予防にも力を入れていきます。
年度末達成状況	市民公開講座、病診連携の会懇談会及び新診療棟見学会等の新たな事業も展開し、地域連携と広報活動の強化につながっています。
自己評価	従来からの取組に加え、今年度新たに取り組んだ事業も数々あり、今後とも、積極的な広報活動を展開します。